



# 2019年 ドリームごよみ 12月

## 高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2019年12月10日発行

### 2019年11月のご報告



#### 第38回ドリームサロン 11月23日(土・祝)

※参加者総数 80名 (トレイニー 19名、外部お客様 44名、家族・ボランティア 7名、職員 10名)

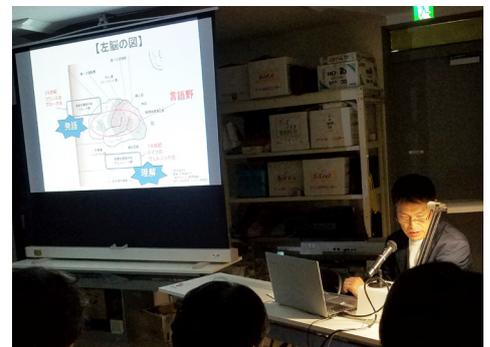
11月23日(土・祝)、第38回ドリームサロンを開催しました。あいにく冷たい雨が降り続く一日でしたが、当日参加を希望された方も含めて大勢のお客様を迎え、会場は熱気に包まれました。

講演会では、NPO 法人日本失語症協会理事 友井規幸氏の「当事者からみた失語症」と、高次脳機能障害者の会 RiTa 齋藤聡氏の「主体性をもって生きる」と題したお話をいただきました。

当日のアンケートでは「それぞれお二人が、自分の経験に基づき、ひとつひとつ障害を乗り越えてこられたことに感動しました。(家族)」「失語症の方はしゃべれないからと遠慮なさる方が多い中、社会に一步踏み出されるお姿がとても新鮮でまぶしさを感じました。心から応援しております。(会話パートナーボランティア)」「当事者の方のお話は聞くことが少ないので、大変貴重な機会となりました。ありがとうございました。(学生)」「高次脳機能障害は見た目には気づかない障害と教わったことを実感することができました。(言語聴覚士養成校の学生)」などがありました。

サロン感想会では、「二人の講演に最後まで感嘆いたしました。私の係は活動紹介の後半で、ドリームの理念はなんとか話せました。(ゴー)」「2人の講演の話が役に立ち、共感できる話が多かった。(くの)」「講演者の方が、お水を飲んで仕切り直しを何度かしているのを見て、がんばっているな～と感じました。(みつ)」「失語症の方のお話を聞いて参考になりました。地誌的障害のある方の話も聞きたいです。(みき)」などの意見が出ました。

今回のドリームサロンの準備には、トレイニー運営委員のきょうさん、ごーさん、Qちゃんが半年前から準備に取り掛かりました。まずはコーチやボランティアの方にご案内を配布したり、直前にはドリームの活動紹介の原稿に手を入れたり当日の係を決めるなど、熱心に取り組みました。



当日の役割を振り返って、外で道案内をしてくれたみっちゃんは「2-3人から質問されて、胃が痛くなりそうでした」、受付案内係のマコちゃんは「傘や靴は同じようなものが多く、名前を貼ったほうが良かったかな～。ハンガーはまささんがテープに名前を書いて貼ってくれました」、受付担当のいがどんは「受け付けは混乱なくできました」などの感想があり、トレイニーがそれぞれの係に責任を持って取り組む姿勢が見られました。

## 福祉まつり 11月30日(土)

※参加者：総数 38名（トレイニー21名、ボランティア9名、職員8名）

例年は12月上旬に開催されていた福祉まつりは今年は11月30日(土)となり、ドリームサロンの翌週で準備が大変でした。当日はお天気に恵まれて、ブースでお汁粉や夢市商品の販売をしたり、舞台では2名の体験談と歌「思い出のアルバム」「昴」の発表をしました。



**ナック**：お汁粉の販売は忙しかったです。餅焼きが間に合わなかった。最後の方はお餅が足りなくなったが汁粉だけでも売れました。

**かつ**：ブースの場所が日陰で寒かった。お店の表だけでなく裏でも接客しました。

**みき**：(体験発表は)緊張したけどあっという間に終わりました。

**みつ**：歌はリズムをとったのが良かったと思う。

**サトシン**：発表は野外だから自分に音をはね返ってこなかったです。



## 新職員紹介

よろしくお願ひします【きむ/職員】

初めまして。11月から職員になりました「きむちゃん」こと木村有希子です。ドリームに来る前は世田谷区や国立市のB型作業所、放課後デイサービスや保育所等におりました。梨やブドウ、ガンダムの町(?)稲城市に住んでいます。花の写真を撮りながらのウォーキングが大好きです。ドリームは本当に明るくて笑いの絶えない場所!私も笑いを広げていける一員となれますよう頑張ります。皆さまどうぞよろしくお願ひいたします。



## 夢市だより

【よう/トレイニー】

B型での活動は寄付品の整理、値付け、販売を主として火曜日から土曜日まで行っています。その中で年に1-2回チラシのポスティングの仕事が入ってきます。

今回は11月19日(火)から21日(木)、1641枚の配布の依頼を受けました。幸いにも3日間とも天候に恵まれて良かったです。マンション等、郵便受けが1Fの集合ポストがあるところははかどるが、一戸建てへの配布は大変な作業です。地図を片手にチェックしながら毎回2時間近く、ようやく配布完了!良い運動になりました。



◆ご見学・ご来所など◆ 11月1日(金)・7日(木):指定相談支援事業所野の花の相談支援員の方、トレイニーとの面談のため来所。6日(水):府中市の当事者ご利用開始。開始日と2日目の来所持、シエル相談支援センター管理者の方同行。15日(金):アシスト・フジヤマケアサービスの介護支援専門員の方、新規利用希望者のために相談とご見学。22日(金):調布市の当事者と家族の方、東京都障害者職業センターの職員の方と共に見学来所。28日(木)体験見学。23日(土):①宇都宮市より当事者の方とご両親、ご見学。②ドリームサロンに調布市市議会議員の方出席。27日(水):第三者評価結果報告のため、NPO法人ひと・まち社職員の方3名来所。28日(木):①支援会議のためご家族とNPO法人うてなの理事長・支援員・相談員・ケアマネジャーの方々が来所。②通所日数の話し合いのため当事者のご家族の方と調布市社協ドルチェ相談員の方が来所。

◆ご寄付など◆ 11月29日付で、交通事故・弁護士全国ネットワーク(代表 古田兼裕弁護士)様より、ドリームが交通事故被害者救済の支援に尽力している団体であるとして、今年もご寄付をいただきました。変わらぬご支援ありがとうございます。ご趣旨を生かして大切に使用させていただきます。

◆ご寄付よろしくお願ひします◆ ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記の上、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入ください。追って領収書を送らせていただきます。またドリームごよみにお名前を掲載させていただきますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願い申し上げます。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3235-2955 FAX 03-3235-2957  
月～金曜日 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

<生活訓練> **12月の予定** (都合により変更もあります) **ボランティア募集中**

日	月	火	水	木	金	土
1 休日	2 休み	3 頭の体操 祭り感想	4 新聞アート アート展見学	5 パソコン 午後休み	6 脳トレ 当事者会準備	7 花と運動 映画鑑賞合同
8 休日	9 休み	10 ジャズピアノ 運営委員会	11 スポーツ吹矢 体操 / 音楽	12 パソコン カラオケ	13 音楽合同 料理① MT	14 絵手紙合同 体操 / 音楽
15 休日	16 休み	17 囲碁教室 書道教室	18 編物教室 体操 / 音楽	19 パソコン ゲーム	20 クリスマス会 準備 卓球	21 クリスマス会
22 休日	23 休み	24 Xmas エアロ 認知リハ	25 グッズメイク 純碁	26 パソコン 1年を振り返って	27 コミュ&認知 大掃除	28 絵を描こう 当事者会
29 休日	30 年末休暇	31 年末休暇	火～土曜日： 10時～15時 10時：ラジオ体操 MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練			

<就労継続支援 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
1 休日	2 休み	3 販売&整備 祭り感想	4 受託作業/DD製造 アート展見学	5 販売&整備/DD製造 午後休み	6 販売&整備 SST	7 販売&整備 映画鑑賞合同
8 休日	9 休み	10 販売&整備 運営委員会	11 受託作業/DD製造 SST	12 受託作業/DD製造 カラオケ	13 販売&整備/音楽合同 認知リハ/ゲーム	14 絵手紙合同 販売&整備
15 休日	16 休み	17 販売&整備 販売&整備	18 受託作業/DD製造 SST	19 販売&整備/DD製造 販売&整備/MT	20 販売&整備 体操/ゲーム	21 クリスマス会
22 休日	23 休み	24 販売&整備 販売&整備	25 受託作業/DD製造 SST	26 販売&整備 1年を振り返って	27 販売&整備 大掃除	28 絵を描こう 当事者会
29 休日	30 年末休暇	31 年末休暇	★「夢市」は火～土曜日まで 10時～17時半 開店 プログラムの都合上、午後は閉店となる日があります			

**調布ドリームご利用ガイド**

- \*活動日：週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- \*生活訓練プログラム(定員20名)：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、新聞アート、書道、料理、スポーツ吹矢、カラオケ、ジャズピアノ、映画鑑賞、囲碁 etc.
- \*就労継続支援 B 型プログラム(定員20名)：『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、レクリエーション(卓球、カラオケ、映画鑑賞) etc.
- \*共同プログラム：地域イベント参加、ドリームサロン開催、旅行
- \*職員：<兼務>施設長1名、サービス管理責任者1名、事務員2名(非常勤)
- <生活訓練>支援員3名(常勤換算) <就労継続支援 B 型>支援員2.2名(常勤換算)、職業指導員1名(常勤)
- \*専門資格：作業療法士1名、介護福祉士1名
- \*リハビリ講師：(卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、新聞アート、吹矢、書道、囲碁)
- \*ボランティア：一般ボランティア・家族ボランティアが、夢市・編物・卓球・料理などで活躍中。(ボランティア募集中)
- \*ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- \*障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- \*利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- \*随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 今年も残すところあとわずか。急に寒くなってきましたね。今年はインフルエンザが早くから流行しているようです。二度とインフルエンザに罹りたくないの、保湿・栄養補給をして師走を乗り切ろうと思っています。(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給1-50-1、京王線「飛田給」駅北口徒歩5分

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています